

南会津地域感染症通信 7月号

調査対象期間25週～28週(6月20日～7月17日)

令和4年7月
南会津保健所
電話 0241-63-0306



新型コロナウイルス感染症の発生状況について

福島県の発生状況 直近1週間で**1545名**の新規陽性者が確認されています(7月4日～7月10日)

本県における1日あたりの新規陽性者数は、6月末までは減少傾向が続いていましたが、7月に入り感染が拡大しています。感染の再拡大を防ぐため、熱中症に気をつけながら、引き続き基本的な感染防止対策を徹底し、症状がある場合は登校や出勤を控え、早めに医療機関を受診しましょう。

※福島県のホームページに新型コロナウイルス感染症に関する情報が掲載されています。



福島県 コロナ

検索



<今月のトピックス①> 夏に流行する感染症② 手足口病とヘルパンギーナについて

【手足口病とは】



乳幼児を中心に、**口の中や手足などに2～3mmの水疱性発疹**が出現します。感染経路は、飛沫感染、接触感染、糞口感染であり、感染後3～5日後に発症します。**高熱が続くようなことはなく**ほとんどの場合数日間で治りますが、まれに髄膜炎などの合併症をおこす場合もあるため、経過をよく観察することが必要です。回復後も長期間便からウイルスが排泄されることがあります。また、感染しても発病せず、ウイルスを排泄している場合もあります。

【ヘルパンギーナとは】



乳幼児を中心に、**38～40℃の発熱が1～3日続き**、同時に**のどが痛み口の中に小さな水疱がたくさんできます**。この際、飲食を受けつけず「脱水症」になることもあります。感染経路は飛沫感染、接触感染、糞口感染であり、症状回復後も2～4週間はウイルスが患者の便中に排出されるので注意が必要です。

手足口病とヘルパンギーナの予防対策

- ・流水と石けんによる手洗いや消毒をしっかりと行うこと
- ・排泄物を適切に処理すること

<今月のトピックス②> 肝臓週間について～7月28日は「世界肝炎デー」～

ウイルス性肝炎とは

肝炎ウイルスに感染して、肝臓の細胞が壊れていく病気です。肝臓の持つ予備機能が大きいために**沈黙の臓器**と言われ、肝炎ウイルスに感染しても自覚症状がほとんどありません。気づいた時には**肝硬変やがんなど命に関わる病気**になっていることが多いです。

しかし、肝炎を早期に発見し、早期に治療すれば重い病気になるのを防ぐことができます。ご自身の他に家族や周りの方々にも肝炎ウイルス検査の受診をすすめてください。



保健所で受けられる検査について

B型肝炎とC型肝炎

【料金】 無料

【平日】 毎週火曜 9:00～10:30(予約制)

【夜間】 第1,3月曜日 17:15～20:00(予約制)

【電話】 0241-63-0306